

カネカ健保の2020年度これまでこれからTOPICS

新型コロナウイルス感染症の影響で、2020年度前半は健診受診申込保留、介護・健康教室の開催が中止になりました。後半の事業においても、家庭常備薬斡旋販売の商品選定において影響を受ける見込みです。

これまで

4月 健診申込受付スタート

5～9月 介護・健康教室開催中止に

8月初旬 主婦健診早期申込キャンペーン当選者へ賞品発送 4月～7月の主婦健診申込から抽選の上、20名に選べる賞品リストを発送

8月 扶養状況調査実施

これから

9月 小学生以下のお子様のいらっしゃる家庭へのジェネリックキャンペーン 市町村助成の行われている小学生以下のお子様のいらっしゃる家庭にジェネリックシール(チョコちゃんシール)発送

10月末 『カネカけんぽ情報局』発送

11月 家庭常備薬斡旋販売実施

12月18日 健診受診申込終了 健診申込がまだの方はお急ぎください!!

2021年2月 予算組合会開催 (2021年度健保予算決定)

2021年3月 『カネカけんぽ情報局』『カネカけんぽのしおり』発行 『主婦健診受診案内』発送

『介護・健康教室』

10月以降開催の教室も、実技を含む教室の開催中止、開催時間・昼食提供中止等の対応が行われます。介護については、自宅学習セットも用意されていますので、この機会にご利用ください。資料および発送費用は無料です。健康保険組合までご連絡ください。

健診事業の申込について

12月18日まで引き続き受診申込受付中です。カネカ健保ホームページ掲載の会場リストは、3月初旬時点です。健診会場の都合により、開催中止・日程変更等が行われている場合があります。イーウェル人間ドック・イーウェル一般健診A1コースは「KENPOS」サイト、京都工場保健会の実施する共同巡回主婦健診は申込サイトにおける情報が最新となります。また、受診時には、委託先の指示に従ってのご利用をお願いします。

カネカ健保からのお願い

カネカ健保では、柔道整復師を受療された方や負傷をされた方に対して、利用状況・負傷原因等の照会を行っています。医療費を適正に支払うために必要な調査ですので、届きましたら必ずご協力いただきますようお願い申し上げます。



カネカけんぽ情報局

カネカ健康保険組合 大阪市北区中之島2丁目3番18号 TEL.06-6226-5034 編集・発行人 小出 貢
ホームページアドレス: <https://www.kaneka-kenpo.or.jp/>

2020年7月開催の組合会において、2019年度決算が承認されました。今回は、決算内容と厳しい財政の中でカネカ健保の事業を有効にご活用いただくための各種情報をお伝えします。

2019年度決算のお知らせ

去る7月15日開催の組合会にて承認・決定されました。

健康保険……標準報酬・賞与が増加する一方で支出は若干減少したため、昨年に続いて収支は黒字です。ただし、今後、高齢化により納付金等の増加が見込まれており、財政状況を注視していく必要があります。

介護保険……当年度、保険料率を1%引き上げたことにより、差引残高は前年を上回りましたが、厳しい財政状況が続いています。

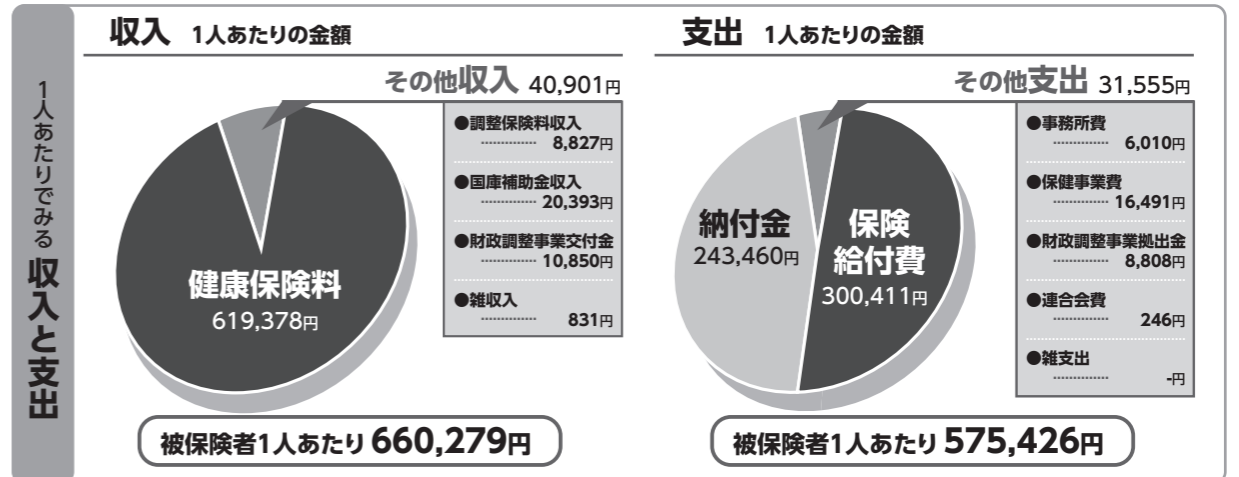
	一般勘定	介護勘定
収入	4,059,396千円	439,590千円
支出	3,537,720千円	415,629千円
差引残高	521,676千円	23,961千円

収入のポイント

- 健康保険料** 会社と個人から納めていただいている保険料が収入の95.1%を占めています。当年度の伸び率は1.4%と僅増に留まりました。
- 介護保険料** 保険料収入は、保険料率を引き上げた事が寄与して、前年度比8.6%増加しました。一方、納付金も4.7%増加しており、大きな収支の改善には至っていません。

支出のポイント

- 保険給付費** みなさんやご家族の方が病気やけがをしたときの医療費の他、傷病手当金・出産育児一時金といった現金給付の費用です。総額はほぼ前年と同水準であり、支出の52.2%を占めています。
- 納付金** 高齢者の医療にかかる費用を負担するもので、今年度は15億円を拠出しました。これは支出の42.3%を占めており、本年度も支出において大きな割合となっていることに変化はありません。



カネカ健保の概要 (2020年3月末現在) 被保険者6,115人 被扶養者6,799人 扶養率1.11

【新型コロナウイルスの予防と感染拡大を防ぐために】

○飛沫感染（ひまつ）を防ぎましょう。

飛沫感染の防止は、不特定多数の人と接触する機会を少なくすることが大切です。特に集団感染が発生するリスクの高い“3つの「密」が重なる場所”には行かないようにしましょう。自分が新型コロナウイルスに感染するだけでなく、自分が既に感染していた場合、他の人にうつしてしまう危険性が高まります。

こんな場所・場面は特に危険！！3つの「密」



○接触感染を防ぎましょう。

つり革、手すり、ドアノブ、スイッチなどの不特定多数の人が触れるものは、ウイルスが付着している可能性が高く、接触感染を防ぐためには手洗いを徹底することが重要となります。帰宅時はもちろん、外出先でもこまめに石けんを使用した手洗いを行いましょう。感染防止のカギとなるだけでなく、自分が感染していた場合には、共用部分へのウイルスの付着を防ぐこととなります。



【家族に新型コロナウイルスの感染が疑われるとき】

家族に新型コロナウイルスの感染が疑われる場合には以下の点にご注意ください。また、本人だけでなく、家族も定期的に熱を測り健康管理に気をつけて、不要不急の外出は避けましょう。

①部屋を分けましょう。

部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置しましょう。

②感染が疑われる家族のお世話はできるだけ限られた方で

心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊娠中の方などが、感染が疑われる家族のお世話をするのは避けてください。

③マスクをつけましょう。

マスクの表面には触れないようにして、外す際はゴムやひもをつまんで外しましょう。マスクがないときに咳やくしゃみをする場合はティッシュ等で口と鼻を覆いましょう。



④こまめに手を洗いましょう。

こまめに石けんで手を洗い、アルコール消毒をしましょう。洗っていない手で目や鼻、口などを触れないようにしてください。



⑤換気をしましょう。

部屋は定期的に換気してください。共用スペースや他の部屋も窓を開けましょう。



⑥手で触れる共用部分を消毒しましょう。

物に付着したウイルスはしばらく生存します。ドアノブやベッドの柵などの共用部分は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。

⑦汚れた衣服を洗濯しましょう。

くしゃみや咳など、体液で汚れた衣服を取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。

⑧ゴミは密閉して捨てましょう。

使用したティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。ゴミを捨てた後は、すぐに手を洗いましょう。

